



●ありがとう奥久慈川

小さな街の中心地を流れる奥久慈川。街中を流れているので、橋が多...

この寒さで二月初めは「氷花（シガ）ー」といって川底で出来るシャ...

昔はシユワシユワと音を立てて、たくさんの「氷花」が流れました。

水温む四月。久慈川の底には「藻」が育ちます。川底の石に青く「藻」...

六月一日の鮎解禁日には夜中から久慈川... 釣りは「おとり鮎」の自慢話に花を咲かせます。



今はまだ寒いですが静も奥久慈川も春になると賑わいを見せてくれます。

(桶川市/K・M)

●息子にありがとう

主人が退職してから転職ばかりでなかなか定職に就けずいた息子が...

息子よ、ありがとう。(大宮市/S・G)

●おぼろごころにありがとう

長女が生まれた時に母がお祝いにくれたお雛様。娘が小さい時お友達...

(三鷹市/A・I)

●義母にありがとう

先日、風邪をひいてしまい、熱で寝込んでしまいました。我が家には九十歳の義母が...



夕方、帰ってきた主人がそれを見て、思わず笑いが。私もその義母の温かさに触れ、お陰さまで元気になることができました。

(品川区/K・K)

●孫の絵にありがとう

「子供の絵が展示されたんだよ。」と息子から喜びの電話がありました。早速休日に見に行きましたが、駐車場の空気がなく、駅周辺をぐるぐると探し回ったために、展示されて...

会場で小学三年生になる孫の絵を探していると、なんと待ち合わせた

かのように息子家族とばったり出会いました。

「こんな人ごみの中よく会えたね。奇跡だね！」と喜び、一緒に探し、描いた絵を鑑賞しました。

絵のタイトルは『ドラゴンカー、レッツゴー!』。大木を避けながら森の中を大きな黄色いタイヤをはめた龍の車が、力強く駆け抜けている様子が描かれていました。

こんなドラゴンカーが遊園地を走ったら楽しいでしょうね。孫の絵に希望と力をたくさんいただきました。ありがとう。

(台東区/K・O)

●曾孫の誕生に

四月に曾孫が生まれます。まさか曾孫まで見れるとは。仏壇に向い、「お父さん、曾孫が生まれますよ。私ばかり長生きして、いい思いをさせて頂いています。」と手を合わせました。

(府中市/H・K)

●入浴施設にありがとう

近くに高齢者対象の入浴施設があります。ここはゴミを償却したエネルギーでお湯を沸かしており、利用者は無料で使用できます。

出来る前はゴミを運ぶトラックで交通量が増える、悪臭で近隣に迷惑になる、煙で公害がひどくなる等、反対運動が盛んでしたが、今ではそんな心配は無用で、反対項目を全てクリアし、近くに公園も出来、緑も豊富なので、住民たちの憩いの場になっています。

そんな浴場に週一回通っています。足を痛めている私に常連のKさんは桶と椅子を並べて「さあ、どうぞ。」と言って、脱衣場へ出ていきます。私が少し遅れて行くと、周りの人に「今日はまだかしら？」と心配して声をかけてくれます。

利用者は年をとっていますから、肩が痛くてシャツを下げられない人もいます。そんな時は周りが手伝ってやります。お互い持ちつ持たれつです。そして、入浴した後は「また来週も楽しみね。さようなら。」と言って帰っていきます。

(目黒区/Y・D)

●歯科医にありがとう

三十年同じ歯医者さんに通っており、痛くなると毎回お世話になっていますが、今回はなかなか治らなかつたので、思い切つて病院を変えてみました。

開業間もない若い先生でしたが、器具も最新式のものだったので、1回通っただけで治つてしまいました。

1ヶ月も痛かつたのはなんだったのだろうか。今は大喜びです。他に悪い所なく日々健康に過ごしております。ありがとう。

(川崎市/J・S)

●心の籠った花を

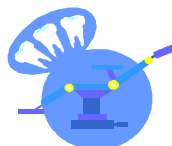
ありがとう

この冬の寒さは、年寄り泣かせてある。もう、いい加減にしろと叫びたい位である。春本番は、やはり、故事来歴にある、彼岸までお預けか。だが寒いからと言って、家に閉じ籠っている事も出来ない。かみさんが邪魔者扱いにするからだ。

快晴で、風のない日を見計らい、老骨に鞭を打つてでも、散歩に出かけるように心がけている。よろける足の、機嫌のよい日には家から5キロほどの、公園まで足を延ばす。

私の、お気に入りの公園で「ねこじやらし公園」と言うのが有る。九品仏(浄真寺)の裏手にあり、駒八通りに面した小さな公園である。

などらかな丘陵地には、数本の桜などがあり、平地の脇に設けられた人工の小川からは、せせらぎの音が聞こえ、夏場には水遊びに興じる子らの、歓声が飛び交う。そして、その流れに沿つて、短い距離だが木道が



有り、アスファルトとは違う、温かみのある道になっている。

それと、この公園で最も目を引くのが、トイレである。樽を二つ並べたようなユニークな形状で、用を足すべく男子用の前に立つと、目の高さに花瓶が置かれ、そこには誰が活けたのか、数輪の花が迎えてくれる。

決して高価な花ではなく、野辺に咲く名も知らぬ、草花であったりする。

活けるのは、この地区の人だろうが、行き交う人のために配慮してくれる、その、持て成しの心がうれしく、感謝しています。これから先、陽気が良くなれば、お邪魔する機会が増えますが、よろしくお願いします。

そして「あ・り・が・と・う」

(世田谷区/H・A)

●娘にありがとう

小学校の担任の先生が漫画が大好きで、四コマ漫画の年賀状が届き、娘はその先生の影響か、将来少女漫画家になりたいと言いました。先生に色々頼まれて絵を描くようになりました。

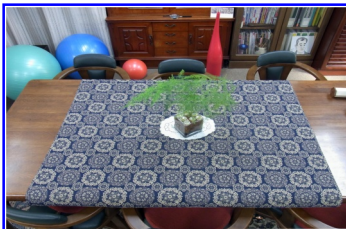
主人は上手と喜んで褒めていました。私は心配でなりません。

専門学校卒業後、お勤めするように説得しましたが、決意は固く、今は漫画家の先生のお手伝いをしています。とっても可愛い優しい絵を描きます。娘の目指すところは遠いようですが、一緒に暮らす今がとて幸せです。ありがとう。

(大田区/M・T)

【携帯Deショット】

お客様が下さった包みを開けると、美しく染め抜かれた「風呂敷」。テーブルの上で広げてみるとかなりの大判。荷物を包むにはもったいない。掌に温もりを感じる感触が嬉しくお気に入りのテーブルクロスに変身。ありがとうございました。



- 携帯電話の方はQRコードから →→→
- パソコンの方は下記のURLから ↓
<http://1039.seesaa.net/>
- メールでのご投稿は…
info@holonics.gr.jp



【編集・企画】株式会社ホロニクス総研・編集部

【原稿をお待ちしています。】

本誌は北海道から沖縄までの友人知人から寄せていただいた「ありがとう」のこぼれに因んだ思ひ出を、写真、詩、俳句、短歌、文章、絵画などを掲載します。作品は編集部までお送りください。投稿いただいた方には、ささやかなご挨拶ですが、オリジナル「ありがとうメガネ拭き」をプレゼントさせていただきます。皆様からのご投稿をお待ちしております。また、ご自分の名前や事業所名を刷り込んで、身近な方やお客様へ配布されてはいかがでしよう。



編集へのご意見やご提案がございましたら是非ともお聞かせください。

